

帆布のビッグトート(1/2)

*1.ぬい模様の指示がないものは直線縫いです。

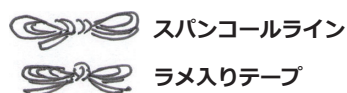
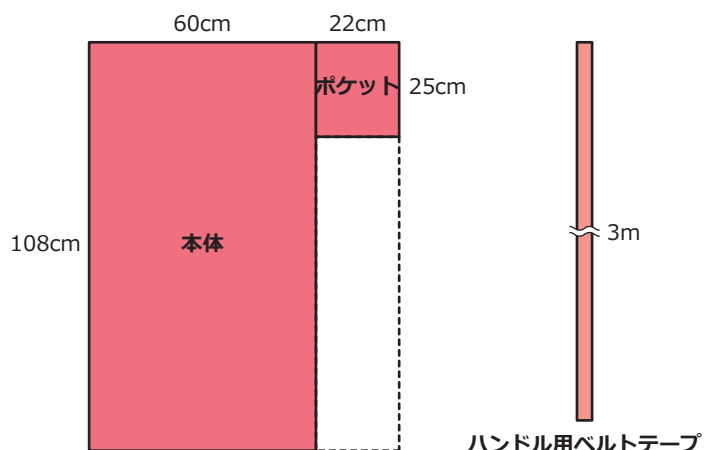
*2.使用する押えは、J押え（直線/ジグザグ）、G押え（たち目がかり）です。



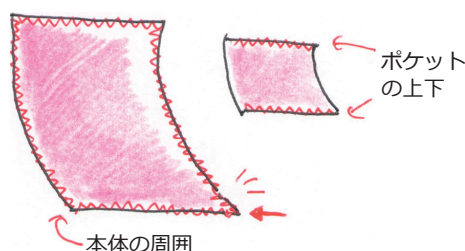
材料

- 11号帆布（幅82cm×108cm）
- スパンコールライン（幅4～5mm×95cm）
- ラメ入りテープ（幅4～5mm×70cm）
- ハンドル用ベルトテープ（幅4cm×3m）

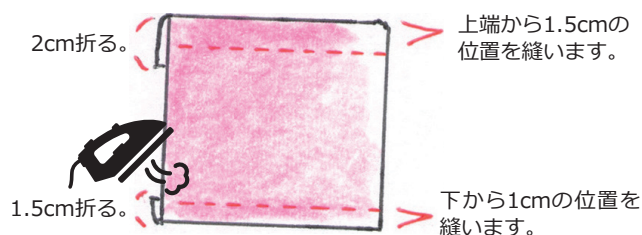
裁ち合わせ図



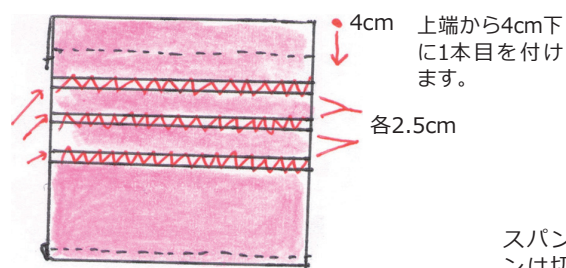
- 1 本体とポケットに厚地用のたち目がかりをします。



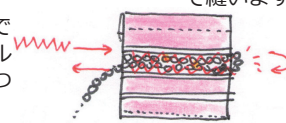
- 2 ポケットの上下を二つ折りしてステッチします。



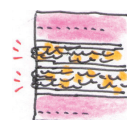
- 3 ジグザグでラメ入りテープをつけます。間隔をあけて3本縫います。



同じくジグザグで間にスパンコールラインを2列ずつ縫いとめます。

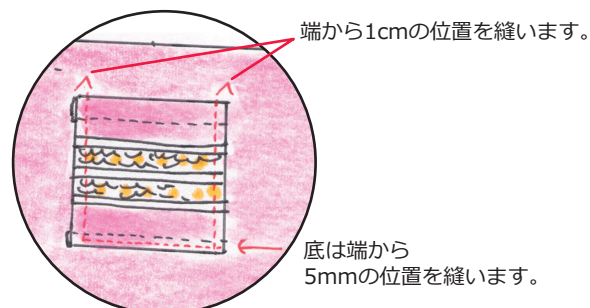
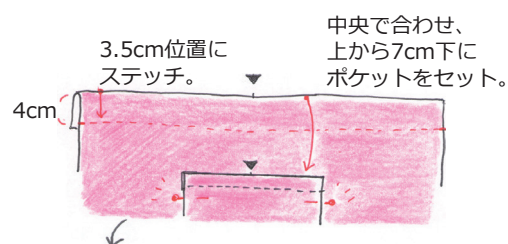


スパンコールラインは切らずに続けて縫います。



キラキラのポケットが完成！！

- 4 本体の口元を縫い、ポケットをつけます。



帆布のビッグトート(2/2)

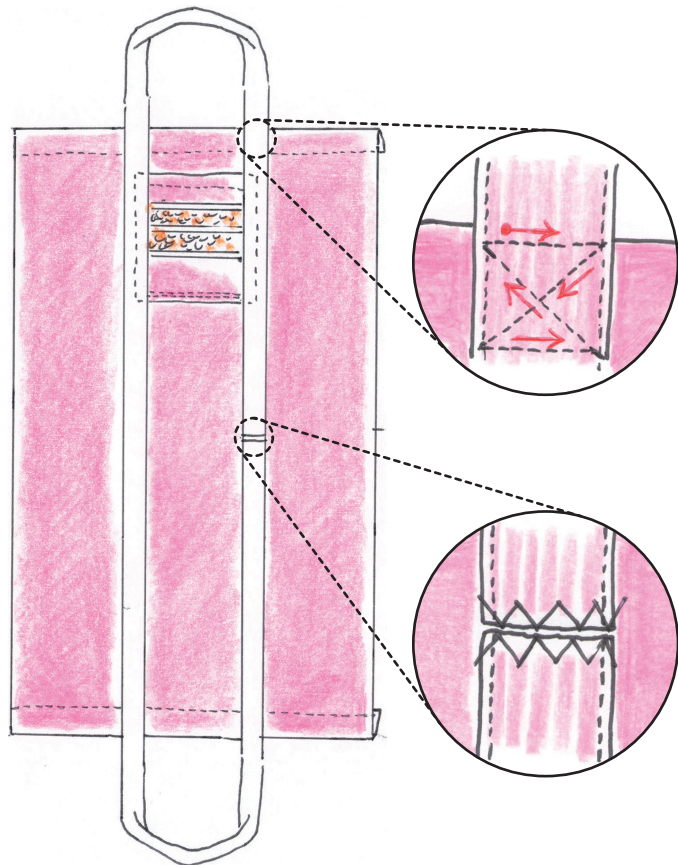
*1.ぬい模様の指示がないものは直線縫いです。

*2.使用する押えは、J押え（直線/ジグザグ）、G押え（たち目がかり）です。

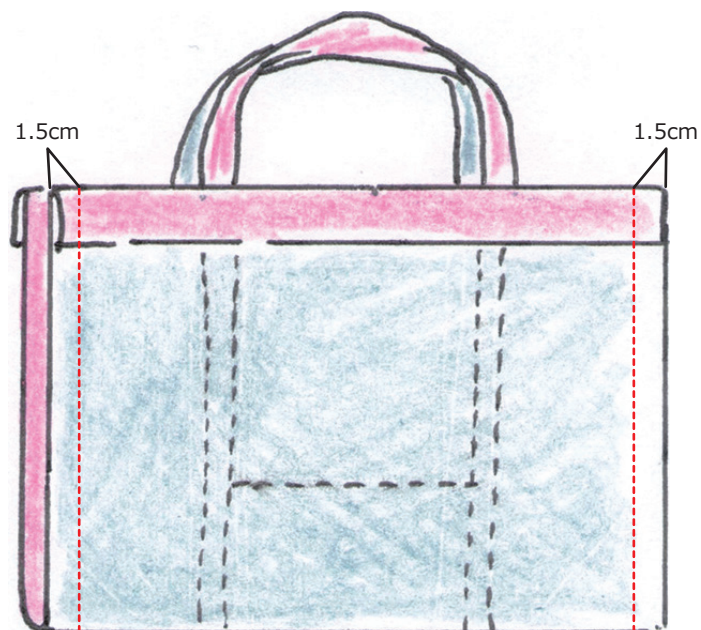
- 5** ハンドル用ベルトテープをポケットのサイドにかぶるように配置してベルトの内側と外側を縫います。バッグの口元は×型に縫います。縫い終わってからベルトテープの端をジグザグで縫います。



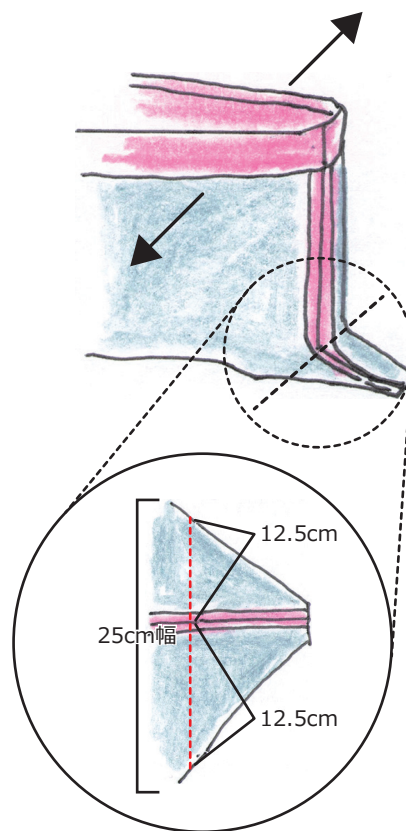
ジグザグ



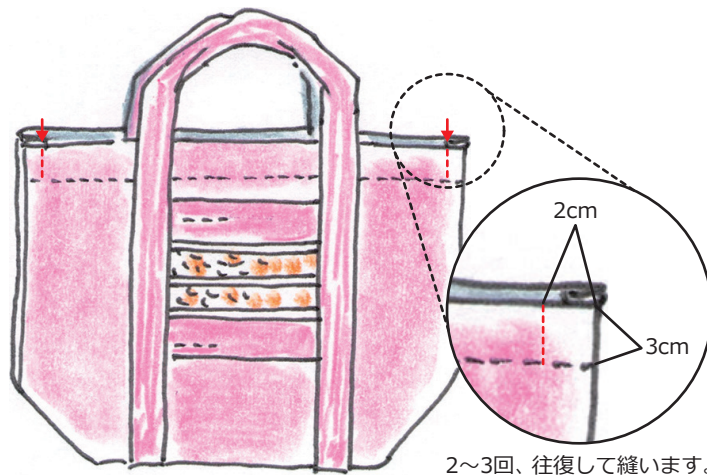
- 6** 表面を内側にして折り、両サイドを縫います。



- 7** マチを縫います。口元を前後に広げて脇の底部分を三角に折ります。幅が25cmになるところを、ぬいしろと垂直になるように直線で縫います。



- 8** 表に返して脇のぬいしろを抑えるために、口元を重ね縫いします。



2〜3回、往復して縫います。